

## 《今後の予定》

●は、いとしま児童クラブ主催

- 7月30日(日) 12:30~15:00 あごら2階 調理実習室  
今月は、『こらぼ糸島第14回ボランティアフェア』にて  
「大人の茶話会」を開催します。(毎月不定期に開催中)  
大人がゆっくりお茶を飲みながら、子どもの育ち、子育てなどについて  
もろもろ語り合しましょう。  
皆さんの参加をお待ちしています。8月は26日(土)10:00~12:00「みんなの居場所」にて



- 8月2日(水)10:00~13:00 子どものお料理教室(JA糸島女性部協力)要申込

- ◎8月27日(日)13:30~16:30 前原コミュニティセンター大ホール  
糸島市子どもの権利委員会委員長・九州大学専任講師  
田北雅裕氏による子どもの権利を身近に感じられるお話と交流の場

◎は、『糸島子どもの権利ミニフォーラム』に協力・参加  
(糸島子どもにやさしいまち・子どもの権利研究会主催)

- ◎9月23日(土) あごら視聴覚室  
10:00~、13:00~ 「ゆめパのじかん」上映  
14:45~16:45 ゆめパ初代所長西野博之氏講演会と交流会  
「川崎市子ども夢パーク」(通称:ゆめパ)での子どもたちの生きる力を  
育む”じかん”を描いたドキュメンタリー映画の上映  
子どもの権利条例づくりと、条例制定時にできたゆめパについての講演



- 10月7日(土) あごら 9:30~12:00  
社協「我が事丸ごと研究大会」に協力・参加 『あそぼ はなそ』

- ◎11月4日(土)11:00~15:00 前原小学校運動場・前原コミュニティセンター  
「一日遊び場 in 糸島」子どもの自由な遊び場、子ども企画出店、など

- 11月23日(木・勤労感謝の日) 時間、場所未定  
大友剛さん「コンサート&トーク」学習会(主催)  
3月の映画会で好評を頂いた大友剛さんのパフォーマンスを拡大版でたっぷり!

\*今後、詳細はいとしま児童クラブホームページ、SNS等でお知らせしていきます。

NPO(特定非営利活動)法人いとしま児童クラブ  
〒819-1128  
福岡県糸島市篠原東一丁目23番32号  
☎092-332-0112 fax092-324-1701  
mail:[itosima.jidou.c@gmail.com](mailto:itosima.jidou.c@gmail.com)

### 《NPO入会案内》

会費(年会費) 会員(個人・団体) 5,000円

賛助会員(個人・団体) 2,000円

※いとしま児童クラブは、会員の皆様の会費とご寄付で運営されております。

活動の主旨にご賛同頂ける方々の入会、寄付を募っております。

※みんなの居場所の利用にあたって、入会の必要はありません。

〈郵便振込口座〉01750-4-135011



特定非営利活動法人  
いとしま児童クラブ

会報 No.2  
2023. 7月発行



### 《ご挨拶》

梅雨明けまじかになり、田植えも終わり、蒸し暑い時期となりました。  
皆様、お元気にお過ごしのことと存じます。

さて、5月21日(日)に第16回通常総会が終了しましたことを報告いたします。今年度の会員総数は69名、総会への出席者30名、委任状提出者29名でした。

2022年度の事業報告・決算及び2023年度の事業計画・予算(案)について、49名の会員の皆様方に賛同頂きましたこと報告致します。心から感謝申し上げます。

2022年度は、日本財団と労働金庫に助成金申請しましたが採択されませんでした。

2023年度も再度助成金申請したいと考えています。出来るだけ経費を節減し、運営していきたいと考えています事を併せて報告致します。

2022年度事業で、3月25日~26日に開催しました「子どもも大人もわくわく映画まつり」事業の報告については、3ページに掲載しています。承認頂いた今年度事業の一つ「子どもの育ちを考える学習会」第1回を6月18日(日)に開催しました。学習会の報告も併せて掲載しています。

「みんなの居場所」を篠原東に移転して早いもので半年になります。昨年12月から少しずつ来所者が増えています。子どもの来所者数は、3月は141人、4月は161人、5月は181人、と徐々に増えています。

こども達ばかりでなく、保護者の方々や支援者、様々な方々が来られ施設見学や相談なども増えています。

2023年4月1日「子ども基本法」が施行されました。糸島市も現在「子どもの権利条例」策定に向けて審議会が設置され、審議が始まりました。

総会議案書に掲載してまいりましたとおり日々は「みんなの居場所」事業を実施していきます。さらに、2023年度の主な事業を実施するとともに、他団体と協力して子どもの権利について学びあう機会に参画していきます。

今後ともよろしくご支援くださいますようお願いいたします。

# いとし児童クラブ「みんなの居場所」活動報告

「みんなの居場所」は2022年8月のオープンから早1年を迎えようとしています。子ども達は居場所で過ごすことにも慣れ、自分の意見を少しずつ言えるようになってきたり、元々言えていた意見をもっと言えるようになってきたり…と様々で、それぞれの「居場所」で思い思いの時間を過ごしています。5月には大人の茶話会も開催し、少しでも気持ちの共有ができたんじゃないかと思えます。スタッフは寄り添い、でも邪魔にならないように温かく見守っていきたくて思っています。

みんなのいばしょ  
表札完成



スナップエンドウの水やりと収穫



タブレットで宿題



大人が階段上るには合言葉が必要  
合言葉は？未だわからず・・・

物置小屋裏に秘密基地



公園でボール遊び



近くで摘んだつくしでお昼ご飯

JA糸島女性部や農家さんにいただいた玉ねぎ

## 【ひとこと・かんそう】

「みんなが楽しくすごせる」「楽しくて6時までいれて楽しい」「色々な遊びがあっておもしろい」「学校と違い気軽に來れて勉強ができる場所があり、他学校・他学年の人たちと関わることが出来る場所」「いつも親子でお世話になっています。こども達と日々過ごしている中で、私一人ではこどもの気持ちを受け止めきれない時があったり、ただ目の前で起こっていることに対して苦しかったりイライラしてしまう自分の気持ちを聞いてほしい時、みんなの居場所で聞いてもらったり受けとめてもらうことで安心して又、日々の生活に向き合うことが出来ていると思っています。子どもはみんなの居場所に遊びに行く日をいつも楽しみにしています」「子どもにとっても、大人にとっても居心地のいい場所です。悩みを聞いてもらったり親同士の交流が出来るのもいいです」

※行事案内や大人の茶話会などのお知らせはホームページ  
<http://itoshima-jidoclub.com> 各種SNSで発信中



# 2023.3.25~26 子どもも大人もわくわく映画まつり

「学校は、楽しいだけでいい。」「がんばらなくていい。」  
生来子どもは好奇心旺盛。学びたがっている。  
その気持ちを壊さないようにするだけでいい。  
「引き算していけばいい」(テスト・試験・宿題・通信簿など、  
文科省はやるようにとは言ってない!)  
スウェーデンでは、学校は、「どうしたら幸せになれるかを子ども自身が考えられるようになる場所」などなど。  
26日には、子どもさんもご自身も、映画に出てくる「きのくに子どもの村」で過ごしている大友剛さんに急遽来て頂けることになり、ピアノの演奏やマジック、  
素敵な絵本の紹介などのパフォーマンスに始まり、  
トークショーでは映画だけでは伝わらないかもしれない、という部分を短い時間でしたがお話し頂きました。  
上映後の意見交換会では沢山の感想がでて、皆さんと共有することができました。  
そんな意見や思いをこれからどうつないでいくか？考えさせられました。

大友さんには秋にはゆっくり来て頂く予定です。  
みんなで一緒に夢みながら歩いていきましょう。

みんなの学校に  
行ってみたい。  
子供も借用していい。  
自分に教わってきた。  
家が、南の島の学校  
に、行ったらみんなの  
52 Mem's



ぼくもあんな  
学校にいきたい  
です。  
今えい画をみて  
じゆうがどんなこ  
とがわかりました。  
ありがとうございました。

# 2023.6.18 子どもの育ちを考える学習会第1回 佐々木玲仁氏講演会～座談会

糸島市子どもの居場所「みなも」を運営している、九州大学准教授、佐々木玲仁先生。この5月に『糸島市子どもの居場所プロジェクト』を立ち上げられ、クラウドファンディングで新たに「うみのね」を開設されました。その佐々木先生に、本当に子どもが居やすい居場所、について、お考えをお聴きしました。

一年で500人もの子どもの命が自ら命を絶っているこの国。不登校の数も大変増えていっているけれど、もしかしたら一番しんどい思いをしているのは、学校に行けてしまっている子どもたちかもしれない、と切り出されました。子どもにも「有給」制度をつくらたい、と糸島市に本気で提案された、という佐々木氏。

子どもの居場所をつくるにあたって、大切にされていることは、徹底的に子ども自身を尊重して見守る姿勢。大人はつい「こうしたらいいんじゃない」と言いたくなってしまいうけれど、そうではなく子どもの心が動くのを待つ姿勢が必要。そして、見守る大人と見守られる子どもの関係性が近くなったときには、よほど距離感に気がついていないとそれが暴力になってしまう場合もあるという危険性にも触れられました。

子どもが本当に安心して、自分を大切にでき、まわりの顔をうかがわずに過ごせる場、そんな場が子どもの身近な所に今必要であることを、切実に感じさせられたお話でした。



糸島市子どもの居場所プロジェクト

子どもの育ちを  
考える学習会  
第1回



子どもが本当に居やすい  
居場所をつくるために

令和5年  
6月18日(日)  
13:30~15:30 参加費無料

会場  
前原南コミュニティセンター  
大研修室  
糸島市前原1丁目11-23

終了後懇話会で座談会を実施しています

お申込み：右記のQRコードよりお申込ください  
主催：NPO法人いとし児童クラブ  
Eメール：itoshima-jidoclub@gmail.com 電話：093-3350113  
HP：http://itoshima-jidoclub.com  
後援：糸島市・糸島市教育委員会

